

## 2025年慶應義塾大学理工学部問題1

1から $n$ までの自然数の中で6または8または9で割り切れるものの個数を $a_n$ とします。  
 $a_n = 1000$ を満たす最大の $n$ を求めてください。

## 解説・解答

6, 8, 9 の最小公倍数は 72 です。

72 以下の自然数で 6, 8, 9 の倍数の集合をそれぞれ  $A_6, A_8, A_9$  とします

$$\begin{aligned} & n(A_6 \cup A_8 \cup A_9) \\ &= n(A_6) + n(A_8) + n(A_9) - n(A_6 \cap A_8) - n(A_8 \cap A_9) - n(A_9 \cap A_6) + n(A_6 \cap A_8 \cap A_9) \\ &= \left[ \frac{72}{6} \right] + \left[ \frac{72}{8} \right] + \left[ \frac{72}{9} \right] - \left[ \frac{72}{24} \right] - \left[ \frac{72}{72} \right] - \left[ \frac{72}{18} \right] + \left[ \frac{72}{72} \right] = 22 \end{aligned}$$

よって 6, 8, 9 の倍数は 72 毎に 22 個あります。

$$a_n = 1000 \text{ のとき } 1000 = 22 \cdot 45 + 10$$

6, 8, 9 の倍数を書き出すと 6, 8, 9, 12, 16, 18, 24, 27, 30, 32, 36, … なので  
10 番目は 32, 11 番目は 36 です。

$72 \cdot 45 + 32 \leq n < 72 \cdot 45 + 36$  より  $n = 3272, 3273, 3274, 3275$  です。

以上より  $a_n = 1000$  を満たす最大の  $n$  は 3275 です。